

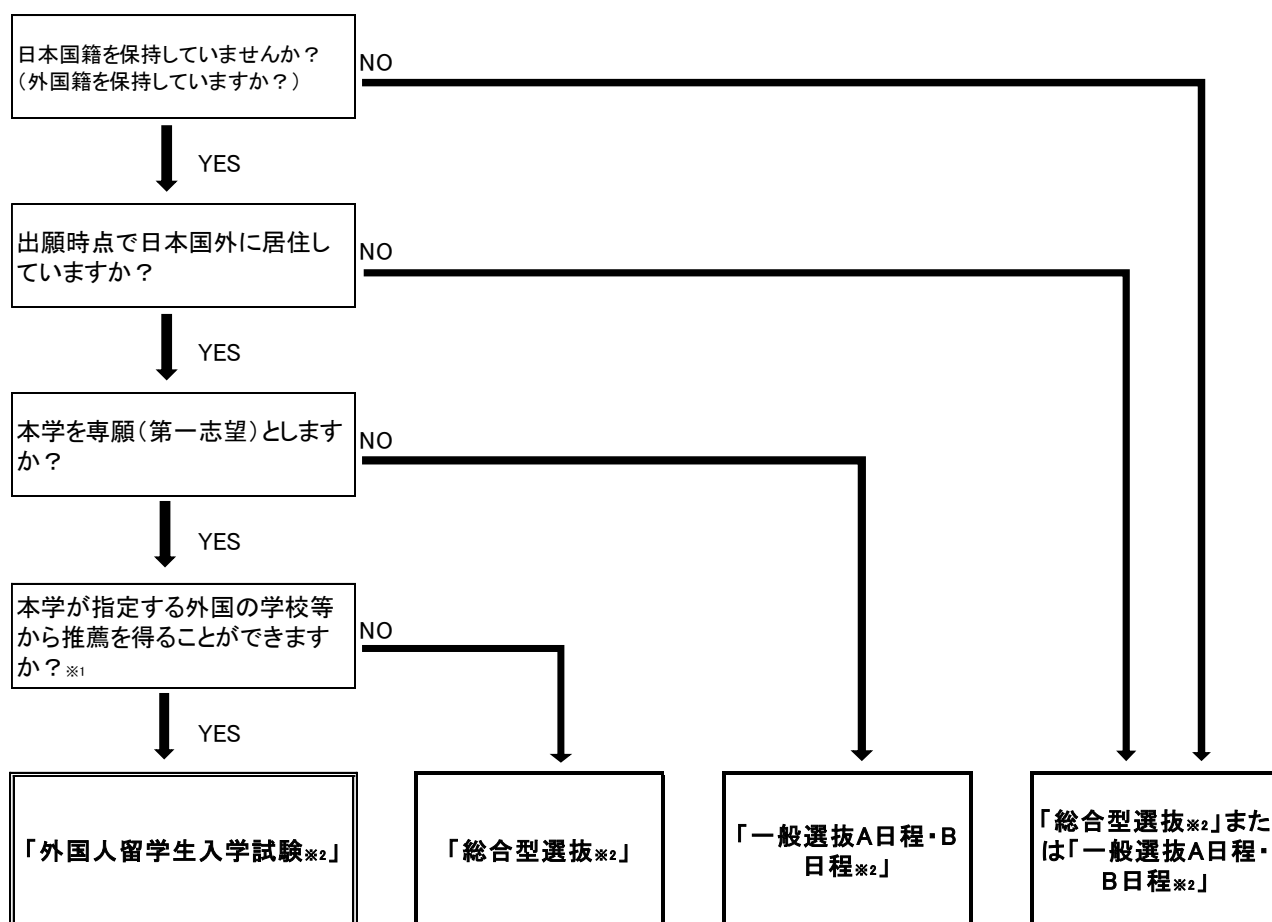
2023 年度 音楽学部 外国人留学生入学試験要項

〈2023 年 4 月入学者対象〉

目次

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	1
1. 試験概要	3
2. 出願資格	3
3. 出願	4
4. 選考結果発表	5
5. 入学手続	5
6. 在留手続(入国のための手続)	6
7. 受験特別措置	6
8. 問い合わせ先	6

出願前に、自分に適した入試の種類を以下から確認してください。



※1 「本学が指定する外国の学校等」の該当校については、本学国際交流センターまたは入試センターまでお問い合わせください。

※2 【参考】出願期間

- 外国人留学生入学試験: 2022年6月～7月
 - 総合型選抜: 2022年9月～2023年1月
 - 一般選抜A日程・B日程: 2023年1月～3月
- (詳細は、各入試の入試要項をご確認ください。)

入学者受入れの方針(アドミSSION・ポリシー)

■建学の精神

「若き学徒をして、真の人生の目的に目覚めさせ、さらに人間の天職を悟らせ、謙虚にして慈愛に充ちた心情(謙愛の徳)を養い、気品高く、かつ実行力に富む有為な人物を育成する」

■目的

本学は教育基本法及び学校教育法にのっとり、深く専門の学芸を教授研究し、その応用的能力を展開させるとともに、幅広く深い教養を培い、建学の精神に基づいて人格を陶冶し、謙愛の徳を備え、気品高く、国際的視野に立ち、実行力に富む人材を育成し、もって文化の向上に寄与することを目的とします。

■人材養成及び教育研究上の目的

音楽学部は、音楽の探求により、高い芸術性、専門分野の知識・技術を修得するとともに、日々の地道な研鑽を積み重ねる中、個性と創造性を発揮しながら「主体的な学び」を実践することで、人生の目的、本当の自分を見出し、豊かな人間性と実行力を備え自立した人間を育成することを目的とし、次の各号にかかげる事項を教育目標とします。

- (1) 音楽家としての基本的な演奏技術・表現技法を修得し、プロフェッショナルを目指すアーティストとしてスタートラインに立てる水準に達すること。
- (2) 世界の様々な地域、民族、時代の音楽を受容し理解することで、豊かなイマジネーションを醸成し、幅広い視野を持った人材となること。
- (3) 数多くの演奏会の企画・運営・実施に参加することで、実践を通して実社会への適応力、問題解決力、コミュニケーション能力を培うこと。
- (4) 教育指導者として、音楽を通じ、情熱と感動をもって次代を育てる教育知識・技術を修得し、豊かな人間性を涵養すること。

■入学者受入れの方針(アドミSSION・ポリシー)

〈大学〉

本学は、「理想高遠 実行卑近」を建学の精神とし、「主体的な学び」を実践することで、豊かな人間性と実行力を備え自立した人間を育成することを目的としている。

建学の精神と教育目的を理解し、音楽の探求により、高い芸術性、専門分野の知識・技術を修得するとともに、自らの演奏・表現能力を高める意欲を持つ人材を、広く求める。

〈音楽学部〉

- (1) 基本的な演奏技術・表現技法を有し、将来的にプロフェッショナルを目指す人材、及び音楽を深く愛し、自己の研鑽に意欲的である人材。
- (2) 主体的に学ぶ姿勢を持ち、世界の様々な地域、民族、時代の音楽を受容し、理解しようとする人材。
- (3) 仲間とともに 数多くの演奏会・公演の企画・運営・実施に参加し、実践を通して実社会への適応力、問題解決力、コミュニケーション能力を習得しようとする人材。
- (4) 音楽に対する強い情熱と感動を持ち、指導者として必要な知識・技術・人間性を身につけようとする人材。

入試区分と選考方針

入学者受入れの方針(アドミSSION・ポリシー)を踏まえて、本学の入学者選抜方法の入試区分と選考方針は次の通りです。

入試区分	選考方針
外国人留学生 入学試験	本学を専願とし、建学の精神、目的、人材養成及び教育研究上の目的を充分理解し深く共感する、学業・人物共に優れた外国人留学生を対象とする。 出願書類により審査・評価し、総合的に選考する。

各コースの入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

作曲	作品を書く基礎となる、和声学を始めとした正格な各種書法の訓練を根気強く続ける事の出来る学習意欲、かつ創造性に根ざした創作意欲のある人材。
音楽・音響デザイン	現代のミュージック・シーンにおける作編曲、録音、映像演出など音楽制作に関わる分野に深い関心を持ち、ミュージッククリエイターとして、必要な知識と技術の習得に強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。
ピアノ	基礎的な演奏技術を有し、数あるピアノ作品に対し深い探究心を持つ者で、本学の幅広い音楽環境にて研鑽を積み、更なる技術の向上を目指し、演奏、教育の面で社会に貢献できるようになりたいという熱意と夢を持つ人材。
管楽器	基礎的な演奏能力を有し、より高度な演奏技術や知識、教養に対し深い探究心を持っている者で、ソロ演奏へ取り組むのはもちろん、吹奏楽・オーケストラ・室内楽等、合奏においても実践的な合奏技術の習得に意欲的に取り組み、プロ演奏家や指導者として活躍する夢と希望を持った人材。
弦楽器	基礎的な演奏能力を有し、レッスンや、弦楽合奏・オーケストラ・室内楽等の合奏授業を通し、各楽器のより高度な奏法・知識そして、音楽家としての教養を深める事に意欲を持って取り組む事が出来る人材。
打楽器	基礎的な演奏能力を有し、高度な演奏技術を身に付けることや知識、教養を深める事に意欲があり、吹奏楽・オーケストラ・室内楽等、合奏を経験し、アンサンブルの技術の習得に意欲を持って取り組むことが出来る人材。
電子オルガン	基礎的な演奏能力と即興能力を有し、クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルに興味を持ち、演奏技術と音楽理論の高度な専門性と、音楽表現の可能性についての幅広い視野とスキルを身に付ける事を目指す人材。
ジャズ&アメリカンミュージック	アメリカンミュージック全般において、ジャズを習得しながら自分本来の個性と自由な音楽を発展させるという意志を持ち、演奏能力や幅広い音楽性を身につけたいという希望を持った人材。
現代邦楽	邦楽に関する基礎的な知識と高度な演奏能力を有し、日本の伝統音楽を通じて積極的に社会と関わり、音楽文化の発展に貢献しうる演奏家や教育者を目指す人材。
ロック&ポップス	基礎的な演奏能力を有し、周りとの協調性を保ちつつミュージシャンに必要な個性をアピール出来る者で、様々なジャンルの音楽や楽器(パート)の知識、経験の習得に積極的に取り組む事が出来る人材。
声楽	基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした音楽芸術に興味を持つ者で、表現力や技術力を磨き、将来、演奏家、合唱指導者や教育者として、我が国のみならず国際的なレベルでも活躍し、広く社会に貢献することを目指す人材。
ミュージカル	ミュージカルを中心とした舞台芸術に関心を持ち、舞台人として必要な資質と可能性を持つ者で、将来幅広く世界で通用するプロフェッショナルなミュージカル俳優を目指す人材。
バレエ	バレエを中心とした舞台芸術に関心を持ち、舞台人として必要な資質と可能性を持つ者で、将来幅広く世界で通用するプロフェッショナルなダンサーを目指す人材。
ダンス	ダンスを中心とした舞台芸術に関心を持ち、舞台人として必要な資質と可能性を持つ者で、将来幅広く世界で通用するプロフェッショナルなダンサーを目指す人材。
ワールドミュージック	基礎的な演奏能力を有し、より高度な演奏技術、表現力の習得へ向けて研鑽を積み、新たな音楽の可能性を探究する事ができる人材。
声優アニメソング	アニメーションを中心とする日本独自の芸術文化に興味を持ち、声優アニメソングのアーティストとして活躍するために、「音声」を軸とした表現力の獲得に強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。
音楽教育	中学校・高等学校の音楽教員、その他、学校教育や生涯学習および周辺業界に深い関心を持ち、音楽を通じた教育活動やコミュニケーション活動の企画や実践を推進するための知識や技術の修得に、強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。
音楽環境創造	舞台芸術における音響、照明、舞台監督、スタッフワーク、マネージメントなど制作に関わる分野に強い関心を持ち、新しいテクノロジーに柔軟に対応できる舞台人として、音楽を中心とした文化芸術の環境創造を志す人材。

1. 試験概要

(1) 募集人員 若干名

(2) 募集コース

■作曲

■音楽・音響デザイン

■ピアノ

■管楽器

フルート／オーボエ／クラリネット／ファゴット／サクソフォーン／

ホルン／トランペット／トロンボーン／ユーフォニアム／テューバ

■弦楽器

ヴァイオリン／ヴィオラ／チェロ／コントラバス／ハープ

■打楽器

■電子オルガン

■ジャズ&アメリカン

フルート／クラリネット／サクソフォーン／トランペット／トロンボーン／

ミュージック

ギター／ピアノ／ベース／ドラム ※左記以外でも、全ての楽器で募集を行います。

詳しくは、入試センターまで、お問い合わせください。

■現代邦楽

箏／三味線／尺八／横笛／和太鼓／邦楽打楽器／琵琶／その他の楽器

■ロック&ポップス

ヴォーカル／ギター／ベース／ドラム／パーカッション／キーボード／

シンガーソングライター／その他の楽器

■声楽

■ミュージカル

■バレエ

■ダンス

■ワールドミュージック

■声優アニメソング

■音楽教育

■音楽環境創造

(3) 選考方法 書類審査

2. 出願資格

本学を第一志望とし、次の全ての条件を満たす者(専願に限る)。

(1) 日本国籍を有しない者で、出願時点で日本国外に在住している者。

(2) 外国において、学校教育における 12 年の課程^(※1)を修了した者または 2023 年 3 月 31 日までに修了(見込み)の者。もしくは、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

(3) 学業・人物ともに優れ、本学が指定する外国の学校等^(※2)から推薦を得られた者。

(4) 入学時点で、「出入国管理及び難民認定法」において大学入学に支障のない在留資格を取得できる者。

※1 「外国において、学校教育における 12 年の課程」とは、その国における正規の教育課程として位置づけられたものであり、卒業(修了)により大学への受験資格が得られる課程のことを指します。

※2 「本学の指定する外国の学校等」の該当校については本学国際交流センターまたは入試センターまでお問い合わせください。

3. 出願

(1) 出願期間

2022 年 6 月 28 日(火)～7 月 4 日(月)

(2) 出願方法

本学の入学試験の出願方法は、Web 出願です。上記出願期間内に、本学ホームページより Web 出願を行ってください(<https://www.senzoku.ac.jp/music/admission>)。

(3) 出願に必要な書類

1.	写真データ	出願前 3 ヶ月以内に撮影した、正面・上半身・脱帽・背景無しの写真をアップロードしてください。不鮮明なものは受け付けることができません。
2.	入学希望理由書	① 本学の入試情報ページ(https://www.senzoku.ac.jp/music/admission)より「入学希望理由書」をダウンロードの上、志願者本人が記入してください。 記入方法は、入力・手書きのいずれも可とします。 ② 記入後、Web 出願システムにデータをアップロードしてください。アップロードする際は、必ず PDF 形式に変換してください。
3.	推薦書	本学指定の推薦書の PDF データを、Web 出願システムにアップロードしてください。
4.	高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書	出身高等学校(日本の高等学校に相当する課程を指す)の卒業証明書または卒業見込証明書の PDF データを、Web 出願の際にアップロードしてください。 ① <u>卒業証明書</u> が発行できない場合は、 <u>卒業証書</u> の「 <u>原本証明がなされたコピー</u> (certified true copy)」を提出してください※1。 ② 最終出身学校が大学・短期大学等の場合でも、 <u>必ず高等学校の卒業証明書を提出してください</u> 。 ③ 出願資格を確認するために、別途追加で書類の提出を求める場合があります。
5.	高等学校の成績証明書	出身高等学校(日本の高等学校に相当する課程を指す)の最新の成績証明書の PDF データを、Web 出願の際にアップロードしてください。
6.	パスポートのコピー	パスポートをお持ちの方は、氏名・生年月日・写真・パスポート番号・有効期限のページをアップロードしてください。
7.	志願確認票	Web 出願システム(大学出願ネット)の「出願状況」ページから各自ダウンロードの上、出願内容を確認してください。提出(アップロード)は不要です。

※1 「原本証明がなされたコピー(certified true copy)」:

原本のコピー(複写)であることを、当該証明書の発行機関、大使館または国で認可された公証役場等の公的機関が、原本のコピー(複写)であることを確認した旨を記載し、機関印を押印して証明した書類です。翻訳会社・日本語学校は、原本証明を行う機関とは認められません。

注意事項

1. 証明書類は、日本語または英語で作成された原本のコピーをアップロードしてください。それ以外の言語で作成された証明書類しか提出できない場合は、日本語または英語の翻訳を作成し、正しく翻訳されたものであることを証明する、翻訳証明を添付してください。翻訳証明は、証明書の発行機関・大使館等または国で認可された公証役場・翻訳機関等で公証印を受けたもののみ認めます。
2. 提出された書類及び出願情報に虚偽の記載があった場合は、判明した時点で資格(出願・合格・入学)を取り消します。
3. 合格後、入学手続の際に証明書の原本の提出が必要になります。

(4) 入学検定料

20,000 円

クレジットカードまたは銀聯カードで支払いを行ってください。入学検定料の支払いと、Web 出願の両方が完了した段階で、出願完了となります。

※ 上記の検定料の他に、別途手数料が必要です。

4. 選考結果発表

(1) 選考結果発表日

2022 年 7 月 12 日(火) 13:00

選考結果の発表は、Web 出願システム(大学出願ネット)で行います。

5. 入学手続

合格者は、入学手続期間内に学納金の納入を行うとともに、Web 入学手続システムより必要情報の入力及び書類の提出を行ってください。

(1) 入学手続期間

2022 年 7 月 13 日(水)～7 月 29 日(金)

(2) 学納金

上記の入学手続期間内に、下表に記載の「入学手続時納入額」の納入が必要です。海外送金の場合、確認に時間を要しますので、できるだけ早く納入手続を行ってください。締切日を過ぎてからの納入は受け付けられませんので、ご注意ください。

2022 年度(実績)	初年次		2 年次以降	
	前期	後期	前期	後期
入 学 金	200,000 円	—	—	—
授 業 料	745,000 円	745,000 円	745,000 円	745,000 円
施 設 費	250,000 円	250,000 円	250,000 円	250,000 円
合 計	<u>入学手続時納入額</u> 1,195,000 円	995,000 円	995,000 円	995,000 円

※上記学納金以外に、学生教育研究災害傷害保険料・同窓会費として、72,650 円を入学手続時に併せて納入していただきます。

- ・ なお洗足学園では、洗足学園教育振興資金(任意の寄付金)を募集しております。詳細は、入学後にご案内致します。
- ・ 在学中、授業料その他について変更があった場合には、新たに定められた金額を納めていただきます。

(3) 入学手続方法

- ① 合格者は、Web 入学手続きシステムより必要情報の入力及び書類の提出を行ってください。
- ② パスポートのコピーの提出が必要です。
- ③ 入学手続期間内に手続を完了しなかった場合、入学の権利を放棄したものとみなします。
- ④ 一度納入された学納金は返還できませんので、ご注意ください。

6. 在留手続(入国のための手続)

留学生として日本に入国するためには、「在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility=COE)」の交付申請を行う必要があります。入学手続を完了した日本国外居住の出願者のうち、希望する者を対象に「COE」の代理申請を行います。入国までの流れは、以下の通りです。

- (1) 合格者は、入学手続書類に同封の、代理申請に必要な書類を大学に提出してください。
- (2) 必要書類到着及び入学手続完了後、洗足学園音楽大学より入国管理局に「COE」の代理申請を行います。
※COE の交付には通常 1～2 ヶ月を要するため、代理申請を希望する場合は速やかに必要書類の提出を行ってください。
- (3) 代理申請後、入国管理局より「COE」が交付されたら、洗足学園音楽大学より申請者(入学手続完了者)に「COE」及び「入学許可証」を送付します。
- (4) 「COE」及び「入学許可証」受け取り後、居住国の日本大使館・領事館等で「留学ビザ(査証)」の申請を行い、有効期間内に留学ビザを取得してください。

7. 受験特別措置

身体機能の障害や疾病等により、受験・就学に際して特別な措置を必要とする場合は、出願に先立ち本学入試センターまでお問い合わせください。審議のうえ、措置の可否や内容を決定します。出願は措置内容決定後になりますので、早めにお問い合わせください。

8. 問い合わせ先

洗足学園音楽大学

〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久本 2-3-1

◆国際交流センター(平日 9:00～17:30)

E-mail : foreign-entry@senzoku.ac.jp

◆入試センター(平日 9:00～17:30)

E-mail : entry@senzoku.ac.jp

個人情報の取扱いについて

出願にあたってご記入いただいた住所・氏名・生年月日・性別等の個人情報は、以下の目的に限り使用致します。

①入学試験の実施及び結果の通知 ②大学の情報等の送付業務(発送業務の外部委託を含む)

出願された方からの照会や、訂正・削除を希望される場合には、速やかに対応致します。